

敷地面積: 52,047㎡
延床面積: 8,077㎡※
※レストラン棟、大屋根広場、
その他付属棟の床面積含まず

・ライブラリ・交流スペース:	3,336 m ²
・ミュージアム:	3,099 m ²
・その他管理諸室等:	1,642 m ²
	合計: 8,077 m ²

231台(車いす駐車場あり)

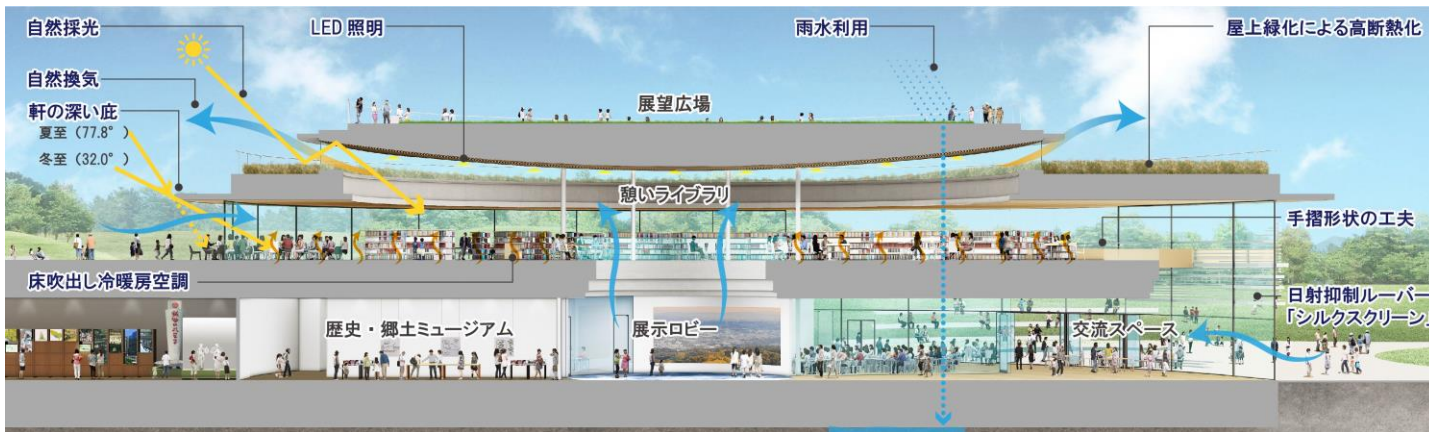
■ **すべての人が利用しやすい施設**

- ・ユニバーサルデザインに配慮した施設計画により、子どもから高齢者、障がい者やオールジェンダーの方々まで、安心・安全に施設を利用できるようにします。
- ・インクルーシブで公平な施設づくりにより、八王子ビジョン2022×SDGs「6つの都市像」の目標達成に向け、取り組みます。

■ 防災機能確保と防災意識の向上

- ・ 広域避難場所として、広場に7,000人程度が一時避難可能です。
- ・ 災害時から3日間程度は1,000人程度が滞在可能な一時滞在施設とします。
- ・ 防災イベントの開催等、集いの拠点が地域コミュニティの核となることで、地域の防災力を高めます。

■ SDGs の達成に向けた様々な省エネルギー技術を導入し、ZEB Ready を実現



■ 各施設をシームレスにつなぐ

- ・多様な活動をけん引し、市民の「新しいチャレンジ」を応援する場所「SPOT HACHIOJI」と名づけます。
- ・コーディネーターが常駐し、新たな交流と文化が生まれる場づくりを進め地域の価値を高めます。
- ・地域製品の販売を重視し、新たな特産品・名物の創出を目指します。

楽しみながら交流するイベント

- ・フード、アート、音楽、マルシェ、ファミリー、ものづくり体験等、日常的に参加できるイベントや講座を開催し、にぎわいを生み出します。
- ・任意事業の一つとして、マルベリーフェスタと称し、企画展、ワークショップ等、多様なプログラムを提供する一大イベントを開催します。

■ 事業を確実かつ円滑に実施

- 令和5年度 : 既存施設解体
基本・実施設計
- 令和6・7年度 : 建設・公園整備
- 令和8年10月 : 開館
令和8年10月から令和23年9月:
維持管理・運営



【SPOT HACHIOJI イメージ】



【マルベリーフェスタ等イベントイメージ】

新たなまちのシンボルとして、本市百年の計にふさわしい「八王子らしさのつまったサードプレイス」を実現のため、「八王子ミライテラスパートナーズ株式会社」と PFI 事業契約を締結（契約期間：令和5年3月6日から令和23年9月30日まで）し、力を合わせて集いの拠点整備を進めます。

※「集いの拠点」及び「ミライテラス」は事業等の名称であり、施設名は、今後決定してまいります。

八王子ミライトラスパートナーズ(株)
(代表企業:大和リース(株)東京本店)
TEL 03-5214-2301(直通)

拠点整備部 集いの拠点整備課
TEL 042-620-7348(直通)

【令和6年1月版】



<https://8oji-centralpark.jp/>

令和8年10月
八王子の新たなシンボル『集いの拠点』が誕生します



【メイン棟イメージ】

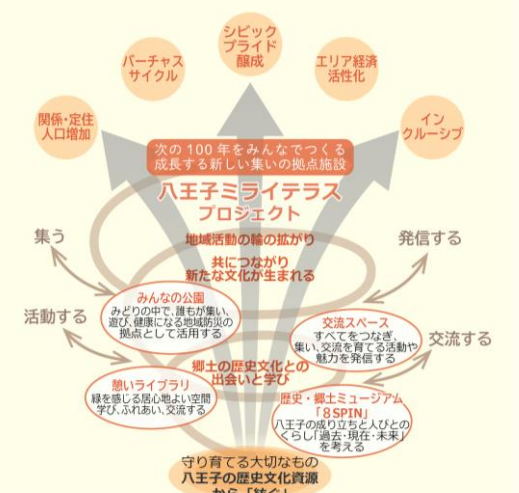


【活動展示室棟・大屋根広場イメージ】



【南側鳥瞰イメージ】

- ✧ 八王子は、多様な人々が行き交う宿場町として栄え、桑都としての文化を発展させてきたまちです。
- ✧ 「八王子ミライテラス・プロジェクト」では、繭から糸を紡ぐように、市民の夢を集め、学びや交流を通してともに織りなし、八王子の未来を美しく彩ります。
- ✧ ここから生まれた新たな文化を、100 年先の未来へつなげます。
- ✧ 八王子ミライテラス・プロジェクトの目標を達成するため、交流スペースに拠点全体の連携の核となる「SPOT HACHIOJI(事業者提案余地)」を設置します。
- ✧ 「ミライテラス・コーディネーター」が、各機能の専門スタッフとともに、市民同士の出会いや学び、チャレンジを応援し、市民力・地域力を育てます。



※バーチャスサイクル：善の循環

【事業コンセプト概念図】

施設全体イメージ

■ 周辺地域との調和に配慮したシンボル性の高い景観形成



みんなの公園

■ 桑都物語を伝え、みんなで育てる公園

- 八王子の風土を感じるシンボル空間となり、建築内の展示と連動して敷地全体で桑都物語を伝えるとともに、八王子の自然環境を伝える**エコミュージアム**とします。
- 高尾山などの山並みが眺められる展望広場を設けます。
- 公園をつくり、育てることに参加し**愛着心を育むサードプレイス**をつくり上げます。



【みんなの公園イメージ】

憩いライブラリ

■ 多様な場を持つライブラリ

- 目的や気分で居場所を選択し、思い思いの時間を過ごす**サードプレイス**を創出します。

■ スキルシェアリング

- 自分が持っている**知識や経験**を話す、調べ方・学び方を伝える等、**スキルシェアリング**の場とします。

■ 読書が楽しくなる取組み

- 本を自由に公園に持ち出せるとともに、絵本を満載した車も用意し、**公園内どこでも図書館**を実現します。



【開架エリアイメージ】



【こどもエリアイメージ】

交流スペース

■ 人と人、人と情報が出会い、活動が生まれる交流スペース

- 公園とライブラリ・ミュージアムをシームレスにつなぐことで、人と人、人と情報が出会い、活動が生まれる賑わいの場とします。
- 市民の創作作品の展示やピアノ演奏会等**、様々な活動に出会い、新たな**興味関心を引き出す場**となります。



【交流スペースイメージ】

歴史・郷土ミュージアム

■ 活動と体験が展示と連動するミュージアム

- 日本遺産・桑都物語**を軸に捉えつつ、可変性を重視した仕組みを計画し、八王子の持つ様々な魅力を、彩り豊かに展開できる展示環境を整え、**公開承認施設**を目指します。
- 大屋根広場と一体の緑に包まれた活動展示室棟では、**木造舞台**を設置し、郷土・伝統芸能や市民活動の発表等の場となります。



【大屋根広場＋活動展示室棟イメージ】



【展示ロビーイメージ】